

2022年7月25日
日本郵政株式会社

当社初となる社債(ESG債:グリーンボンド)発行について

日本郵政株式会社(取締役兼代表執行役社長 増田寛也、以下「当社」)は、グリーンボンド(以下「本社債」)の発行を予定しており、本日、本社債の発行に関する訂正発行登録書を関東財務局長に提出しましたのでお知らせします。

1 本社債発行の目的および背景

当社および当社グループは昨年度公表した中期経営計画「JP ビジョン 2025」において、「人生100年時代の『一生』を支え、日本全国の『地域社会』の発展・活性化に貢献し、持続可能な社会の構築を目指す」ことを ESG 目標として設定し、「サステナビリティ経営」を推進していくこととしています。

「サステナビリティ経営」の推進によって、当社グループを取り巻く事業環境や社会課題がグループの経営に与える影響を中長期的視点で捉えながら、当社グループの持続的成長と持続可能な社会の実現への寄与を目指しております。

こうした経営方針の下、ファイナンスを通して「JP ビジョン 2025」で掲げる目指す姿を実現することを目的に「サステナビリティファイナンス・フレームワーク(以下「フレームワーク」)」を策定し、フレームワークに基づく社債(ESG債:グリーンボンド)を発行します。

本社債を通じて、脱炭素社会の実現や社会課題の解決に貢献し、持続可能な社会の実現に貢献できるものと考えます。

また、「JP ビジョン 2025」では収益向上の取組みに加え、負債による資金調達を活用し財務レバレッジを高めることで資本効率(ROE)向上を目指すこととしております。本社債発行は「JP ビジョン 2025」の実現に向けた取組みを推進するものと考えております。

なお、社債(ESG債)の発行は当社初となります。

2 本社債の概要

社債の種類	一般担保付社債(グリーンボンド)
発行額	未定(総額 300 億円程度を予定)
発行時期	2022年8月以降
主幹事証券会社	みずほ証券株式会社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、大和証券株式会社、野村証券株式会社
ストラクチャリング・エージェント ^{*1}	みずほ証券株式会社

*1 ストラクチャリング・エージェントとは、フレームワークの策定およびセカンド・パーティ・オピニオン取得の助言などを通じて、本社債の発行支援を行う者です。

3 フレームワーク^{*2}の概要

資金用途	<p>調達資金については、下記のいずれかに充当予定です。</p> <p><グリーンプロジェクト></p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 集配等に用いる EV 車両の導入、EV 充電装置の設置 (2) 太陽光発電設備および木質バイオマス発電設備にかかる費用、蓄電池の設置 (3) グリーンビルディング (4) 環境配慮型郵便局の建設費用、郵便局等への LED 照明等導入費用
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p><ソーシャルプロジェクト></p> <p>(1) 高齢者向け施設・保育施設の提供、帰宅困難者の受入スペースの提供、防災用品の備蓄倉庫の提供</p> <p>(2) シェアオフィスの整備、スタートアップ等中小企業の支援施設の整備、バリアフリー設備の設置・整備</p>
外部評価	<p>フレームワークについては、株式会社日本格付研究所（JCR）より、サステナビリティボンド・ガイドラインなどの原則との適合性に対する外部評価（セカンド・パーティ・オピニオン^{*3}）を取得しております。</p>

*2 フレームワーク詳細については、当社ホームページをご参照ください。

URL : https://www.japanpost.jp/sustainability/sustainability_management/finance.html

*3 セカンド・パーティ・オピニオンの詳細については、JCR のホームページをご参照ください。

URL : <https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

4 本社債の資金使途の概要

本社債の調達資金は、下記のグリーンビルディングに充当予定です。

■ 蔵前一丁目開発事業（旧日本郵政蔵前ビル等）

オフィス棟（ビジネス）、住宅棟（生活の場）、物流施設棟（物流の拠点）から構成される大型複合施設です。

「ここから、暮らしにたくさんの笑顔を“Let’s live with smiles!”」を開発コンセプトに下町文化と新しい文化が混ざり合い創造性のある「蔵前」の魅力をさらに引き立てる役割と、周辺環境に調和する都市景観の創出により豊かなまちづくりへの貢献を目指します。



■ 五反田計画（旧ゆうぽうと跡地）

五反田エリアは東京都の「都市づくりのグランドデザイン」において、ビジネス、商業、居住、文化など多様な機能の高度な集積が進んだ地域とされ、飲食店を中心とした賑わいに加え、ここ数年でスタートアップ企業が集積し、注目を集めるエリアです。

「TOKYO, NEXT CREATION」の開発コンセプトをもとに、多様な出会いと交流、新しい価値創造を促す次世代の街の拠点を目指します。



5 当社グループのSDGsに対する考え方、取組み等

当社グループのSDGsに対する考え方、取組み等詳細は、「統合報告書」および「サステナビリティレポート」をご覧ください。

統合報告書

URL : <https://www.japanpost.jp/ir/library/disclosure/>

サステナビリティレポート

URL : <https://www.japanpost.jp/sustainability/library/report/>

以 上

【お問い合わせ先】

日本郵政株式会社

経理・財務部 財務担当

電話 : 03-3477-0187